

(科目名) 教育心理学課題演習

(担当者) 教育学研究科 教授 楠見 孝 <http://cogpsy.educ.kyoto-u.ac.jp/kusumi/>

(配当学年) 主に 3 回生 (単位数) 2 単位 (開講年度・開講期) 2021・後
期(曜時限) 金 4

10/1の1回目授業から対面授業をおこないます。

対面授業への参加が難しい人は相談ください。

感染状況によってはオンライン授業に移行します。

(授業の概要・目的)

本演習では、心理学研究法に関するテキストの精読、説明、議論を通じて、卒業論文等の研究に取り組むために必要となる研究手法（問いと仮説を立てる→要因、変数を決める、倫理的問題に配慮する→参加者を選ぶ→実験・観察・調査・テスト・面接をする→データを分析し、考察する）についての知識やスキルについての理解を深めることを目的とします。

さらに、各自関心のある研究テーマについて、1 回目は関連論文の発表、2 回目は研究アイデアの発表と議論をおこない、卒論研究で取り組む研究テーマについて明確な問題意識をもつことをめざします。

本演習で取りあげる内容は、教育心理学系における認知、学習、発達、社会、人格、臨床等の幅広い研究領域を対象とし、心理学分野で卒業論文を書く場合に広く役立つものです。

(到達目標)

- 1 卒論に必要な心理学的方法論と批判的思考法を身につける。
- 2 卒論の計画を立て、予備調査・予備実験を実施できるようにする。

(授業計画と内容)

毎回の授業において、前半は、卒論に関する論文や研究アイデアの発表と議論をおこない、後半は、テキストに基づいて、研究法に関する説明と議論をおこないます。

研究法については、以下のプランにしたがって取り上げます（変更の可能性もあります）。

10/1	1	卒論の進め方
10/8	2	テーマの見つけ方
10/15	3	論文の探し方
10/22	4	論文の読み方
10/29	5	実験法
11/5	6	質問紙調査, ネット調査
11/12	7	面接調査
11/26	8	人を対象とする研究の諸問題
12/3	9	データ解析 1
12/10	10	データ解析 2
12/17	11	研究倫理 1
12/24	12	研究倫理 2
1/7	13	論文の書き方 1
1/21	14	論文の書き方 2
1/28	15	フィードバック

(履修要件)

教育心理学系 3 回生を対象とした授業であり、教育心理学実習 A・B、心理学統計実習 A・B、教育心理学コロキウム I A を受講していることが望ましい。

(成績評価の方法・観点)

授業参加と 2 回の発表(50%)、毎回のコメントと進行報告(10%)、期末レポート (A4 4 枚程度の卒論計画書) (40%) を評価する。評価方針は、到達目標について、教育学部の成績評価の方針に従って評価する。

(教科書)

三浦麻子『なるほど! 心理学研究法 (心理学ベーシック 第 1 巻)』(北大路書房) 2420 円

大学図書館に電子ブックあり

<http://psysci.kwansei.ac.jp/introduction/booklist/psyscibasic/vol1psychomethods/>

(参考書)

授業内で紹介

関連URL

<http://cogpsy.educ.kyoto-u.ac.jp/personal/Kusumi/bookguide.htm>

(授業外学修 (予習・復習) 等)

・予習

研究法のテキストの指定章を事前に読み、説明できるようにするとともに、疑問点を明確化する。
卒論にかかわるその週の目標を立て、文献を読み、準備を進め、その経過を PandA[課題]の「卒論 progress」に記入する。シートは毎週木曜日 17 時まで毎週 PandA[課題]に提出する。
発表者は、パワーポイント資料を作成し、木曜日 17 時まで PandA[授業資料]の[発表資料提出フォルダ]にアップロードする。

・復習

授業で学んだ研究法や研究発表とその討論を、卒論の計画にどのように活かすことができるかを考える。

(その他)

(オフィスパワー等)

Email で予約してください。

Kusumi.takashi.7u (at) kyoto-u.ac.jp

